

RELEASE

報道関係各位

東京建物株式会社
大成建設株式会社**「大手町の森」を有する 大手町タワー
「いきもの共生事業所®認証制度」の第1号認証を取得**

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、社長：佐久間一）および大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、社長：山内隆司）は、千代田区大手町一丁目において開発を推進しております「大手町タワー」（東京都千代田区）が、一般社団法人 いきもの共生事業推進協議会（ABINC）が運営する「いきもの共生事業所®認証制度（都市・SC版）」の第1号認証を取得しましたので、お知らせします。

「いきもの共生事業所®認証制度（都市・SC版）」は、一般社団法人 企業と生物多様性イニシアティブ※¹が開発した「いきもの共生事業所®推進ガイドライン」※²を評価基準とし、生物多様性に配慮した緑地づくりに取り組むオフィスビル・商業施設を、ABINC が第三者的に評価・認証する制度です。今回が初めての認証付与となります。

今般、認証を取得した大手町タワーは、敷地全体の約3分の1に相当する約3,600㎡におよぶ「大手町の森」を有したプロジェクトです。「都市を再生しながら自然を再生する」という本プロジェクトの開発コンセプトを具現化した、都市開発における新たな試みです。

※1 ビジネスによる生物多様性保全において先進的、積極的な取組を進める企業の集まり。

※2 千代田区や川崎市の生物多様性地域戦略においても、このガイドラインの活用が推奨されています。



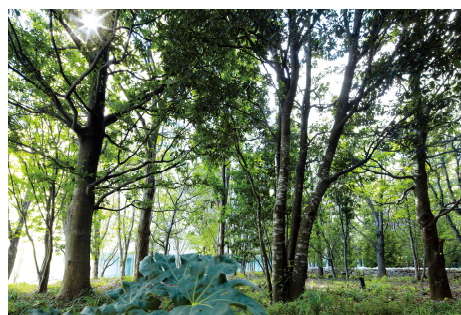
大手町タワー外観



認証ロゴマーク



大手町の森



大手町の森

【「大手町の森」における生物多様性への取組み】

- ・ ビジネス街に本物の森を再現するため、「プレフォレスト」という手法を採用しました。千葉県君津市の山林 1,300 m²（森全体の約 3 分の 1）に、土の起伏や樹木の密度や種類など、計画地と同等に施工、植物の生育状況や適切な管理方法など、約 3 年に亘る検証を行い、本敷地に移植しました。この検証で得られた知見をもとに、今後、この森をさらに緑豊かに育ててまいります。
- ・ 豊かな生物相を持つ皇居の緑地からこの森へ、生き物たちが行き交う生態系ネットワークを形成しています。
- ・ 緑豊かな自然の森が、木漏れ日の差す緑のキャノピーを形成するとともに、木々の蒸散作用や土壌の保水作用で都心のクールスポットをつくります。生き物に快適な生息地を提供するとともに、都心のヒートアイランド現象緩和に貢献します。
- ・ 地域生態系の攪乱を避けるために、計画地の気候風土と同じ関東圏域から全ての高木を集めました。これにより、大手町の森は、地域に根付いた生態環境を実現しています。
- ・ 人工地盤上に、深さ 0.9m～1.6m もの土厚を確保し、木々が根を張り健全に生育できる基盤を整備しています。

<計画概要>

所 在 東京都千代田区大手町一丁目 5 番 5 号

地域地区 商業地域、防火地域

大手町・丸の内・有楽町地区地区計画、東京都市計画都市再生特別地区

敷地面積 11,037.84m²

延床面積 約198,000m²

容 積 率 約1,600%

階 数 地下6階・地上38階・塔屋3階

高 さ 約200m

構 造 地下：鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造／地上：鉄骨造（超高度CFT柱）

天 井 高 2,900mm（+OA床 100mm）（事務所基準階）

床 荷 重 一般部5,000N/m²、ヘビーデューティーゾーン8,000N/m²（事務所基準階）

用 途 事務所・ホテル・店舗・駐車場等

設 計 大成建設株式会社

施 工 大成建設株式会社

工事監理 株式会社日本設計

工 期 平成21年11月 着工 ～ 平成25年8月一次竣工（全体竣工は平成26年4月）